

## 発生動向の概況

冬季に流行する感染症に増加の兆しがみられます。このため冬季に流行する感染症を主に記述しています。

感染性胃腸炎が県下全域で増加しています。県内の定点当たり報告数は、9月中旬の第38週に今年最低の2.6人となりましたが、その後微増が続き、第41週3.7人、第42週5.0人と増加傾向にあります。特に中予での増加が顕著です。病原体は、10月以降中予の定点医療機関を受診した患者からノロウイルスが検出されています。例年、これから年末に向けてウイルス性胃腸炎の患者数が急増します。手洗い等の感染予防対策を心がけてください。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は、第41週0.4人、第42週0.8人とやや増加しました。これから年末にかけて、患者数の増加が予想されます。

RSウイルス感染症は、例年よりかなり早い8月下旬の第34週に定点当たり0.5人の報告がありましたが、その後2ヶ月間ほぼ横ばいで推移しています。

インフルエンザも例年より早い9月中旬の第37週に定点当たり0.3人の報告があり、中予を中心に散発が続いていましたが、その後地域的な拡大はみられず、第42週は0.1人に減少しました。例年、年末から年明けに一気に増加しますので、今後の動向を見守る必要があります。A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、RSウイルス感染症、インフルエンザなど、冬季に流行する呼吸器系の感染症は、咳・くしゃみなどの飛沫や、鼻水・痰などの接触により感染が広がります。マスクを着用するなど咳エチケットに努め、外出後や食事の前の手洗いを習慣づけましょう。

手足口病は季節はずれの流行が続いています。第42週の定点当たり報告数は3.1人であり、第41週の2.6人から再び増加しました。南予と四国中央地区で多発しています。

## 県内での感染症発生状況

全数把握感染症（結核は除く）

四類感染症：マラリア 3例（三日熱マラリア、海外での感染）

五類感染症：アメーバ赤痢 1例

定点把握感染症（数字は最新週の定点当たり報告数、発生地区は保健所名を記載）

疾病名	愛媛県推移	県内の傾向
インフルエンザ	→ 0.1	中予を中心に散発。地域的な拡大はみられていないが、今後の動向に注意。
RSウイルス感染症	→ 0.6	東中予を中心に県内各地で発生。今後の動向に注意。
感染性胃腸炎	→ 5.0	中予を中心に増加傾向。病原体はノロウイルスが検出されている。
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	→ 0.8	中南予で増加傾向。
手足口病	→ 3.1	依然発生が続く。南予と四国中央地区で多発。
流行性耳下腺炎	→ 2.1	県内全域で流行が続く。

### 解析評価委員のコメントから

インフルエンザ：A型が特定の幼稚園などで見られますが、散発的で少数です。（中予）

RSウイルス感染症：やや増加しています。（東予）

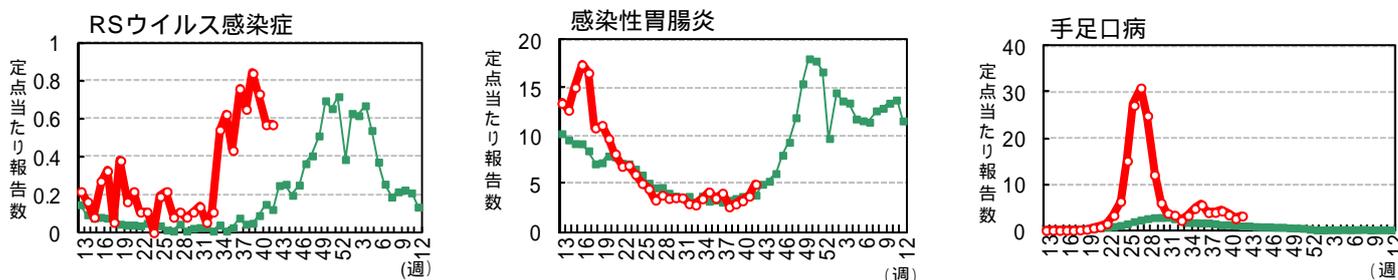
RSウイルスが疑われる気管支炎はやや増加しています。乳児早期では入院を要する例が少なくありません。（中予）

感染性胃腸炎：例年ほどまだ流行はしていませんが、少しはみられます。まだ多くはありません。（東予）増加しています。嘔吐が激しい例が見られ、家族内感染も多くみられます。（中予）

手足口病：全体数は多くありませんが、特定の保育所などでみられます。（中予）若干みられます。（東予）多発、合併症はありません。（南予）

マイコプラズマ肺炎：肺炎までの例は多くありませんが、気管支炎などのマイコプラズマ感染は流行っています。（東予）外来入院とも多いです。（南予）

過去30週の動向（○：過去30週の動向、◇：過去10年の平均）



(注) 本情報での患者数は届出医療機関所在の保健所での集計で、患者の住所を示すものではありません。感染症情報に関するご意見、ご質問は [eikanken@pref.ehime.jp](mailto:eikanken@pref.ehime.jp) までお願い致します。

## 病原体検出情報

平成 23 年 10 月 25 日現在

第 38 週に採取された流行性耳下腺炎患者からムンプスウイルスが検出されています。その他の呼吸器疾患では、不明熱、上気道炎患者からアデノウイルス 2 型とコクサッキーウイルス B3 型が検出されました。また、9 月上旬から中旬に採取された気管支炎患者 2 名からアデノ様ウイルスが、10 月中旬に採取されたインフルエンザ及び気管支炎患者からインフルエンザ様ウイルスが分離され現在同定中です。

感染性胃腸炎では、10 月上旬から下旬に採取された検体 21 例中 6 例(29%)からノロウイルスが検出されています。今シーズンは例年より早くノロウイルスが検出され始めており、今後本格的な流行期に入ると思われますので注意してください。

### 過去 5 週 検出病原体

(9 月 19 日以降採取検体 )

週	採取期間	発生地区	臨床診断名	検出病原体	検 体	例数
38	9/19 ~ 9/25	松山市	流行性耳下腺炎	ムンプス	咽頭ぬぐい液	1
			上気道炎	コクサッキー-B3	咽頭ぬぐい液	1
			不明熱	アデノ 2	咽頭ぬぐい液	1
40	10/3 ~ 10/9	松山市	感染性胃腸炎	ノロ	糞 便	3
41	10/10 ~ 10/16	松山市	感染性胃腸炎	ノロ	糞 便	2
42	10/17 ~ 10/23	松山市	感染性胃腸炎	ノロ	糞 便	1

### 月別病原体検出結果

### 臨床診断別検出結果 (2011 年 8 月以降採取検体 )

検出病原体	検体採取月							合計
	2011							
	5	6	7	8	9	10		
ウ イ ル ス	コクサッキー-A6	1	6	11	1			19
	コクサッキー-A10				1			1
	コクサッキー-A16				1	1		2
	コクサッキー-B1				1			1
	コクサッキー-B3					2		2
	コクサッキー-B5				1			1
	エコー 3				1			1
	ポリオ 1		1					1
	ポリオ 2		1					1
	ライノ		3		1			4
	インフルA香港	4						4
	RS					2		2
	ムンプス	1			1	1		3
	ロタ	1	1					2
	ノロ	1	1				6	8
	サボ	8	7	2				17
	アデノ	1						1
	アデノ 1		1	1				2
	アデノ 2	1	5		1	1		8
	アデノ 3		4		2			6
アデノ 4				1			1	
アデノ 5				3			3	
ウイルス計	18	30	14	15	7	6	90	
細 菌	下痢原性大腸菌	1	2	8	1	3		15
	サルモネラ O4		1					1
	カンピロバクター	1		1				2
	A群溶レン菌	1						1
細菌計	3	3	9	1	4		20	

検出病原体	感 染 性 胃 腸 炎	手 足 口 病	流 行 性 耳 下 腺 炎	下 気 道 炎	上 気 道 炎	不 明 熱	発 疹 症 ・ 不 明 発 疹 症	合 計
コクサッキー-A6					1			1
コクサッキー-A10						1		1
コクサッキー-A16		2						2
コクサッキー-B1				1				1
コクサッキー-B3				1	1			2
コクサッキー-B5						1		1
エコー 3						1		1
ライノ				1				1
RS				1		1		2
ムンプス			2					2
ノロ	6							6
アデノ 2						1	1	2
アデノ 3					1	1		2
アデノ 4						1		1
アデノ 5				1		2		3
ウイルス計	6	2	2	5	3	9	1	28
下痢原性大腸菌	4							4
細菌計	4							4

愛媛県 定点把握五類感染症 2011年 第 42 週 (2011.10.17 ~ 10.23)

患者報告数	1) インフルエンザ	小児科定点											眼科定点		基幹定点					1) インフルエンザ(入院)
		RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	2) 細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	3) クラミジア肺炎		
保健所別	四国中央	3			9	4	17		2		4		-	-			1			四国中央
	西条	3		1	16	10	2	4	1		5			1						西条
	今治		4	4	19	3	12		5	1	6			3			2			今治
	松山市	8	11	2	12	104	6	15	9	13	6	6		2	-	-	-	-	-	松山市
	松山		3	3	8	23	4	13	6	1	2	8		1						松山
	八幡浜	1	1		3	7	5	25	1			6		1			1			八幡浜
	宇和島				2	6	5	32		2		16					3			宇和島
週推移	愛媛県	9	21	9	30	184	37	116	20	24	1	25	78	8			7			愛媛県
	1週前	10	21	12	13	138	22	95	15	20		41	79	10			2			1週前
	2週前	22	27	3	17	120	34	125	11	35		56	97	10		2	5			2週前
	3週前	10	31	20	16	108	28	156	17	26	1	73	86	8			7			3週前
年齢別	0-5ヶ月		4		6	1														0
	6-11ヶ月		3	1	22	1	4		8		2						2			1-4
	1	1	8	1	40	5	18		13		6	1		2			4			5-9
	2	1	1	2	29	4	26	1	1		9	11								10-14
	3	1	1		29	10	22	1	1		4	12		2			1			15-19
	4	3	2	1	10	7	16	5			3	15		1						20-24
	5	1	2	2	10	5	11	4	1			13								25-29
	6				6	9	1	11	2		1	10								30-34
	7				5	6	2	2	1			5								35-39
	8				4	6		2	1			3								40-44
	9				1	3			1			3								45-49
	10-14	3		1	7	9	1	3	4	1		4		1						50-54
	15-19				2	2		1												55-59
	20-29 <sup>4)</sup>				2	3							1							60-64
	30-39													1						65-69
	40-49																			70-
	50-59																			
	60-69																			
	70-79 <sup>5)</sup>																			
	80-																			

定点当たり報告数

保健所別	四国中央	1.0			3.0	1.3	5.7		.7		1.3		-	-			1.0			四国中央
	西条	.5		.2	2.7	1.7	.3	.7	.2		.8	4.3		1.0						西条
	今治		.8	.8	3.8	.6	2.4		1.0	.2	1.2	3.2		3.0			2.0			今治
	松山市	.5	1.0	.2	1.1	9.5	.5	1.4	.8	1.2	.5	.5		.7	-	-	-	-	-	松山市
	松山		.8	.8	2.0	5.8	1.0	3.3	1.5	.3	.5	2.0		1.0						松山
	八幡浜	.1	.3		.8	1.8	1.3	6.3	.3			1.5		1.0			1.0			八幡浜
	宇和島				.5	1.5	1.3	8.0		.5	.5	4.0					3.0			宇和島
	愛媛県	.1	.6	.2	.8	5.0	1.0	3.1	.5	.6	.7	2.1		1.0			1.2			愛媛県

1) 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。

2) 髄膜炎菌性髄膜炎は除く。

3) オウム病を除く。

4) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上。

5) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上。

(参考) 保健所別定点数

定 点 数	愛媛県	四国中央	西 条	今 治	松山市	松 山	八幡浜	宇和島
インフルエンザ定点	61	5	10	8	17	7	7	7
小児科定点	37	3	6	5	11	4	4	4
眼科定点	8	-	1	1	3	1	1	1
基幹定点	6	1	1	1	-	1	1	1

注) 表中の報告数は10月26日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

愛媛県 定点把握五類感染症 2011年 第 41 週 (2011.10.10 ~ 10.16)

患者報告数		1) インフルエンザ	小児科定点										眼科定点		基幹定点					1) インフルエンザ(入院)	
			RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	2) 細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	3) クラミジア肺炎		
保健所別	四国中央	5			1	2	9				4	1	-	-						四国中央	
	西条	3	2	2	14	7	3	1	1	6	28									西条	
	今治	2	1	3	5	2	9		3	9	10							1		今治	
	松山市	4	9	8	1	94	5	12	10	11	13	11		4	-	-	-	-	-	松山市	
	松山	1	2	1	4	14	4	12	2	2	2	8								松山	
八幡浜 宇和島	5				7	2	26	2	2	2	10		1						八幡浜 宇和島		
				3	3		24		1	5	11							1			
週推移	愛媛県	10	21	12	13	138	22	95	15	20	41	79		10					愛媛県		
	1週前	22	27	3	17	120	34	125	11	35	56	97		10		2	5			1週前	
	2週前	10	31	20	16	108	28	156	17	26	73	86		8			7			2週前	
	3週前	16	24	5	9	97	31	145	10	16	95	90		5			6	1		3週前	
年齢別	0-5ヶ月		4			3	1	1			2									0	
	6-11ヶ月		4			8		9		8	5	1								1-4	
	1		7	1	1	29	2	22		11	6	6								5-9	
	2		2	3		14	7	17	1		10	10								10-14	
	3	1	2	4	1	14	3	20	2	1	4	10		2						15-19	
	4	1	1	2	2	15	3	6	3		7	11								20-24	
	5	1	1	1	1	7	3	11	3		2	12								25-29	
	6					9		3	3		2	11								30-34	
	7				3	10			3		1	7								35-39	
	8				1	6	2	2	2			2								40-44	
	9				1	3		1	1			3								45-49	
	10-14	1		1	3	16	1	3			2	6								50-54	
	15-19					2															55-59
	20-29 <sup>4)</sup>					2									1						60-64
	30-39	2													2						65-69
	40-49	1													3						70-
	50-59														2						
60-69																					
70-79 <sup>5)</sup>	2																				
80-	1																				

定点当たり報告数

保健所別	四国中央	1.7			.3	.7	3.0				1.3	.3	-	-						四国中央
	西条	.5	.3	.3	2.3	1.2	.5	.2	.2	1.0	4.7									西条
	今治	.4	.2	.6	1.0	.4	1.8		.6	1.8	2.0		5.0				1.0			今治
	松山市	.2	.8	.7	.1	8.5	.5	1.1	.9	1.0	1.2	1.0		1.3	-	-	-	-	-	松山市
	松山	.1	.5	.3	1.0	3.5	1.0	3.0	.5	.5	.5	2.0								松山
八幡浜 宇和島	.7				1.8	.5	6.5	.5	.5	.5	2.5		1.0							八幡浜 宇和島
				.8	.8		6.0		.3	1.3	2.8						1.0			
愛媛県	.2	.6	.3	.4	3.7	.6	2.6	.4	.5	1.1	2.1		1.3				.3			愛媛県

1) 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。

2) 髄膜炎菌性髄膜炎は除く。

3) オウム病を除く。

4) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上。

5) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上。

(参考) 保健所別定点数

定 点 数	愛媛県	四国中央	西 条	今 治	松山市	松 山	八幡浜	宇和島
インフルエンザ定点	61	5	10	8	17	7	7	7
小児科定点	37	3	6	5	11	4	4	4
眼科定点	8	-	1	1	3	1	1	1
基幹定点	6	1	1	1	-	1	1	1

注) 表中の報告数は10月19日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。



全国 定点把握感染症 2011年 第40、41週 (2011.10.3 ~ 10.16)

(定点当たり報告数)

	1) インフルエンザ	小児科定点										眼科定点		基幹定点						
		RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	2) 細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	3) クラミジア肺炎		
40週	愛媛県	.3	.7	.1	.5	3.2	.9	3.2	.3	.8		1.5	2.5		1.3		.3	.5		
	近畿県	香川県	.1	1.7	.3	.3	2.6	.2	1.1	.3	.9		.7	.8		1.0			.2	
		徳島県		2.0	1.0	.7	3.5	.3	1.3	1.0	.5		.7	1.1					.4	
		高知県	.0	.3	.0	.8	1.7	.8	2.2	.1	.5		.5	.8		.7			.4	
	全国	.1	.6	.1	.9	2.8	.6	1.9	.2	.6	.0	.5	.7	.2	.6	.0	.0	1.1	.0	
	北海道		.4	.2	1.9	1.0	.7	2.2	.1	.5	.0	.8	.2		.3			1.3		
	東北	.0	.6	.1	.7	2.1	1.0	3.6	.2	.6	.0	.8	.7	.0	.6	.0	.0	1.2		
	関東	.0	.5	.1	.9	2.7	.5	1.8	.1	.5	.0	.5	.4	.0	.7		.1	1.6	.1	
	甲信越北陸	.0	.9	.2	1.3	2.5	.8	1.7	.1	.4	.0	.6	1.0		.3	.0	.0	1.0	.2	
	東海	.1	.6	.1	.6	2.6	.5	2.4	.2	.5	.0	.3	.5		.3		.0	1.9		
近畿	.0	.7	.1	.7	2.6	.4	1.1	.2	.5	.0	.3	.4		.3	.0	.0	.8	.0		
中国四国	.1	.9	.3	.8	3.3	.6	2.3	.3	.6	.0	.5	1.2		.6		.0	.7			
九州沖縄	.2	.7	.2	1.1	3.9	.8	1.1	.1	.8	.0	.4	1.4	1.7	1.2	.0	.1	.7	.0		

(10.12集計)

41週	愛媛県	.2	.6	.3	.4	3.7	.6	2.6	.4	.5		1.1	2.1		1.3			.3		
	近畿県	香川県	.0	2.3	.2	.4	2.7	.1	.7	.3	.4		.3	.9						
		徳島県		1.3	.9	.9	3.3	.6	.7	.8	.6		.2	.8		.3			.4	
		高知県	.0	.3		.8	1.1	1.2	2.2	.5	.4	.0	.2	.2		.3		.1		
	全国	.1	.6	.1	.9	2.6	.6	1.5	.2	.5	.0	.3	.6	.1	.5	.0	.1	1.2	.0	
	北海道	.0	.4	.3	1.5	1.1	.6	1.5	.1	.3	.0	.3	.2		.1	.0		.7		
	東北	.0	.6	.1	.7	2.1	.8	2.8	.2	.5	.0	.3	.7		.5		.0	1.8		
	関東	.0	.4	.1	.9	2.6	.5	1.4	.2	.5	.0	.3	.4	.0	.5	.1	.1	1.7	.1	
	甲信越北陸	.0	.7	.2	1.2	2.4	.7	1.3	.1	.4	.0	.4	1.0		.2	.1		1.0	.0	
	東海	.1	.6	.1	.5	2.4	.6	1.8	.2	.5	.0	.2	.5		.4	.1		1.7		
近畿	.0	.6	.1	.8	2.4	.5	1.0	.2	.5	.0	.2	.5	.0	.2	.0	.1	.9	.0		
中国四国	.1	.9	.2	.7	3.4	.5	1.7	.4	.5	.0	.3	.9		.9		.0	.5			
九州沖縄	.2	.5	.2	1.0	3.5	.8	.9	.1	.7	.1	.3	.9	1.1	.8		.1	1.2			

(10.19集計)

1) 鳥インフルエンザは除く。 2) 髄膜炎菌性髄膜炎は除く。 3) オウム病を除く。

